



*Hitomi
Niikura*

*Takako
Takahashi*

Eriko Iso

演奏予定曲目

- ◆ エルガー：愛のあいさつ（トリオ版）
- ◆ サン=サーンス：白鳥（チェロ&ピアノ）
- ◆ ショパン：幻想即興曲（ピアソロ）
- ◆ ハイドン：ピアノ三重奏曲第39番ト長調 Hob.XV/25～第3楽章“ジプシー”
- ◆ メンデルスゾーン：ピアノ三重奏曲 第1番ニ短調作品49 他

※プログラムは変更になる場合がございます。

人気、実力を兼ね備えたミューズたちが
杉田劇場にアンコール再登場！

椿三重奏団

麗しのヴァレンタイン・コンサート

©Fukaya Yoshinobu

高橋 多佳子
(ピアノ)

磯 絵里子
(ヴァイオリン)

新倉 瞳
(チェロ)

2021年2月23日(火祝) 14:00開演(13:00開場)

一般 3,500円 スマイルクラブ会員 3,000円(全席指定)

チケット発売日:2020年11月30日(月) 窓口受付・インターネット販売:10:00～／電話予約14:00～

チケットのお申込み・問合せ:杉田劇場 045-771-1212 <https://www.sugigeki.jp>

※当公演は定員の2分の1を超える人数での公演となります。詳しくは裏面【ご来場にあたってのお願い】をご確認ください。

横浜市磯子区民文化センター

杉田劇場

主催: 株式会社ミューズエンターテインメント

共催: 横浜市磯子区民文化センター杉田劇場 (公益財団法人横浜市芸術文化振興財団／特定非営利活動法人チーム杉劇／

有限会社アイコニクス／株式会社ニックスサービス共同事業体)

後援: アールアンフィニ・レーベル

椿三重奏団／高橋 多佳子(ピアノ) 磯 絵里子(ヴァイオリン) 新倉 瞳(チェロ)

それぞれが日本を代表するソリストとして、室内楽奏者として活動を続ける3人の出会いは2008年。高橋と磯の出演するトリオの演奏会に急遽参加することになった新倉は当時まだ大学生でしたが、意気投合し、その後も折に触れて共演を重ね、レパートリーを拡大し、音楽を成熟させてきました。
2017年の幸田町民会館つばきホールでのコンサート後に、トリオ名を付けて常設のピアノ三重奏としての活動を決意。椿が日本原産の樹木であり、18世紀にヨーロッパに渡り「東洋のバラ」と呼ばれ人気を博したこと、白い椿には「完璧な美しさ」という意味があることを踏まえて、日本人としてのアイデンティティーと、西洋のクラシック音楽に携わる3人を重ね合わせ、2019年、あえて「カメリア・トリオ」など欧文にしない「椿三重奏団」と命名されました。
2020年2月に初のCD「メンデルスゾーン/ブラームス:ピアノ三重奏曲第1番」(アールアンフィニ・レーベル)をリリース。その歳月を重ねたがゆえの熟成した3人のアンサンブルはエモーショナルでダイナミック、そして 精緻との評価を受け、レコード芸術誌特選盤に選出されました。

高橋 多佳子 (ピアノ) *Takako Takahashi, Piano*

第12回ショパン国際ピアノ・コンクール第5位、第6回ポルト市国際音楽コンクール第2位、第3回ラジヴィウ国際ピアノ・コンクール第1位、第22回日本ショパン協会賞などを受賞。桐朋学園大学卒業、国立フルシャワ・ショパン音楽院研究科を最優秀で修了。その後10年間にわたりポーランドで研鑽を積む。国立フルシャワ・フィルをはじめ、新日本フィル、日本フィル、東京フィル、東響、東京都響など国内のほとんどの主要オーケストラと共に演奏を重ねる。既に20タイトルのCDをリリース、《ショパンの旅路》、《ラフマニノフ:ピアノ・ソナタ第2番&ムソルグスキー:展覧会の絵》(オクタヴィア)など多くが“レコード芸術誌特選盤”となる。2015年刊行の《ショパンの本》(音楽之友社)ではDVDでのピアノ演奏を担当し、発売と同時に大きな話題となった。2019年12月には待望の「ショパン:ピアノ協奏曲第1番」とその他ショパン作品の新録音からなる通算21枚目となるショパン・アルバムがオクタヴィア・レコードよりリリース。2010年から《茂木大輔の生で聴く「のだめカンタービレ」の音乐会》全国ツアーに参加。浜離宮朝日ホールでのリサイタルシリーズ《ショパンwithフレンズ》(全4回)、《名曲達の饗宴》(全3回)は、各回ともに優れた企画と高い音楽性で絶賛を博した。ソロ活動の他に、宮谷理香とのピアノ・デュオ「デュオ・グレイス」、磯絵里子(Vn)・新倉瞳(Vc)との「椿三重奏団」としても活動。「椿三重奏団」としては2020年2月にデビューCD(アールアンフィニ・レーベル)をリリース。ヨーロッパの著名な国際音楽祭への出演や、中国での公演、ポーランドの《青少年のためのショパン国際ピアノ・コンクール》、ロシアの《ラフマニノフ国際ピアノ・コンクール》に審査員として招聘されるなど国際的なキャリアも築いている。

オフィシャル・サイト facebook.com/takakoChopin1990

磯 絵里子 (ヴァイオリン) *Eriko Iso, Violin*

桐朋学園大学卒業後、文化庁芸術家在外派遣研修員としてブリュッセル王立音楽院に留学し、修士課程大賞を受賞し首席修了。マリア・カナルス国際コンクールほか国内外のコンクールで入賞。ソリストとして日本フィル、東京フィル、名古屋フィル、チェコ・フィル、フランダース放送響他国内外のオーケストラと多数共演し、「知性と感性と技術の実力派」と高い評価を得る。宮崎国際音楽祭へは毎年参加、「題名のない音楽会21」「インシュタインの眼」「クラシック俱楽部」ほかテレビ・ラジオ出演も多く、2010年よりFMヨコハマ「磯絵里子のSEASIDE CLASSIC」のパーソナリティを務めている。ソロ活動に加え、「デュオ・プリマ(神谷未穂 VI.)」「EnsemblePhi(ファイ)(宮谷理香 Pf. 水谷川優子 Vc.)」「椿三重奏団(高橋多佳子 Pf. 新倉瞳 Vc.)」など室内楽でも多彩な演奏活動を展開。(一財)地域創造公共ホール活性化支援事業登録アーティストとしてアウトリーチ活動にも積極的に参加している。デビュー以来10枚のCDをリリース。洗足学園大学講師として後進の指導にもあたっている。真摯な演奏への取り組み、確かな技量に基づいたヨーロッパ仕込みの洗練された感性には定評があり「気負いのないしなやかな活動ぶりが、クラシック音楽シーンで着実に存在感を放っている」など各媒体で高く評されている。

オフィシャル・サイト erikoiso.jp

新倉 瞳 (チェロ) *Hitomi Niikura, Cello*

幼少期をアメリカとドイツで過ごす。桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業、皇居桃華楽堂新人演奏会に出演し御前演奏を行う。その後スイスへ渡りバーゼル音楽院ソリストコース・教職課程の両修士課程を最高点で修了。これまでに毛利伯郎、堤剛、Thomas Demenga、Martin Zeller(バロック チェロ)の各氏に師事。2014年よりCamerata Zürichのソロ首席チェリストに就任。国内外での受賞歴も多数、近年では第18回ホテル オークラ音楽賞を受賞。

桐朋学園大学在学中にEMI Music JapanよりCDデビュー後、CDを多数リリース、国内外でリサイタル、オーケストラとの共演を重ね、テレビ、ラジオにも多数出演。現在はスイスを拠点にソリストとして、スイスのクレズマーバンド「Cheibe Balagan」、アコディオニスト佐藤芳明氏とのデュオ、ピアニスト高橋多佳子氏とヴァイオリニスト磯絵里子との「椿三重奏団」としても、幅広く奥深い音楽を追求している。近年ではサントリーホールで行われた歌舞伎俳優の尾上松也氏とのコラボレーション「セロ弾きのゴーシュより~某(それがし)はセロである」にて音楽劇に挑戦し、好評を博した。2016年より演奏家のためのドレスプロデュースを始め、現在は2019年秋にデビューした「M Maglie le cassetto」ドレスラインのプロデュースを担当している。使用楽器は、宗次コレクションより貸与されたGiovanni Grancino(1694年製)。

オフィシャル・サイト hitominiikura.com



椿三重奏団 デビューCD好評発売中

メンデルスゾーン:ピアノ三重奏曲第1番ニ短調
ブラームス:ピアノ三重奏曲第1番口長調

MECO-1057 定価¥3,000+税

SACDハイブリッド盤
(DSDレコーディング)

SUPER AUDIO CD
DSD
STEREO DSD Recording
HYBRID

∞
ART INFINI

アールアンフィニ・レーベル 企画制作: (株) ソニー・ミュージックダイレクト 発売: (株) ミューズエンターテインメント

【ご来場にあたってのお願い】

●施設入場時に、手指消毒または石鹼による手洗いをお願い致します。必ずマスクを着用して下さい。(マスクを着用されていない方は入場ができません) ●入場時に体温チェックをさせて頂きます。37.5°C以上の方、発熱・咳・全身痛などの症状がある方の入場をお断りする場合があります。その場合、お買い求めのチケットはご返金させて頂きます。●保健所等の指導により、入場時にお客様全員のご連絡先を確認させて頂きます。●出演者等の入待ち・出待ち・面会及び花束・プレゼント、及び公演中の「プラボー」等の掛け声は禁止とさせて頂きます。●やむを得ぬ事情により、出演者や曲目など内容に変更が生じる場合がございます。予めご了承ください。●チケットの再発行は致しませんので注意下さい。●お買い求め頂いたチケットは、公演中止の場合を除き、変更・払戻しは致しません。●公演中止の場合、チケット券面額以外のご返金はできません。●その他詳細は、杉田劇場ホームページでご確認もしくは直接お問い合わせください。



■電車でお越しの場合

- JR根岸線・シーサイドライン「新杉田駅」下車、徒歩3分。
ビーンズ新杉田2階を抜け歩道橋を渡り、「らびすた新杉田」へ。
入口左手のエレベーターで4階へ。
- 京浜急行「杉田駅」下車、徒歩5分。
ぶらむろーど杉田商店街を抜け「らびすた新杉田」1階へ。
エスカレーターを乗り継ぎ4階へ。

■バスでお越しの場合

- 京浜急行バス 「聖天橋」下車、徒歩1分。
「らびすた新杉田」1階よりエスカレーターを乗り継ぎ4階へ。

■車でお越しの場合

- 産業道路の「新杉田駅前(しんすぎたえきまえ)」信号より
「らびすた新杉田」内の有料駐車場にお入りください。

駐車料金 30分:250円 1時間:500円

杉田劇場をご利用の方には、駐車券を販売しております。

ご入用の方は受付でお申し出ください。1時間:200円

<販売時間> 9時~21時>

注:当施設専用の無料駐車場はございません。なるべく公共交通機関をご利用ください。